

浜甲子園中学校・鳴尾南中学校・高須中学校
連携校型合同部活動 Q&A (令和3年7月1日版)

1 連携体制について		
1-1	いつから連携校型合同部活動は正式に始まるのか。	R 3年度は試行的に実施を希望する生徒と活動先部活動の実態を考慮して、可能な範囲で実施します。 R 4年度の新入生から連携校型合同部活動として募集を行います。実際に複数校で活動する部活のみ「連携校型合同部活動」とし、従来通り単独で活動している部活は、連携校型として扱いません。複数年かけて段階的な移行を目指しています。
1-2	連携して活動している部活の部員が多い場合は2つに戻してよいのか。	一度連携して活動した部活は原則、元に戻しません。部員数の変動で部活動が不安定なものにならないことが大切です。長期的な視点から最終的には各種目で拠点校を決めて3校の生徒が集まって活動することを考えています。
1-3	連携した学校でそれぞれに部員数が増えて、かえって人数の多さで活動が行いにくい場合、単独の活動に戻さないのか。	どこの学校にも部員数の多い部活があるように、人数が増えても練習を工夫し、連携校型合同部活動を継続していく方向です。
1-4	なぜ、弾力的に年度ごとで組み合わせを変えて合理的な人数で実施しないのか。	指導者や練習環境が短期間で変わることは一時的な対応であって、「仲間や顧問とともに3年間やり通す」という部活動のねらいを達成するためには体制を定着させることが大切です。
1-5	新チームから連携型になることで市内チーム数が減ることで問題は起きないのか。	上位大会の進出チーム数など市内の部活動数は様々なところに影響があります。そのためにも年度当初に方針を決め、すぐに市中体連に報告する必要があります。
1-6	連携型チームの登録はどのようにするのか。	文科省の研究指定を受けて実施している「合同部活動」である旨を告げて、各登録先団体の指示を仰いでください。
1-7	設置していない個人参加の部活動の引率も3校で実施するのか(卓球、体操、スケートなど)	R 4年度より、3校で協議し、代表1名の引率で実施します。ただし、大会エントリーについては各種目の要項に従って連携校型か在籍校かの確認をして手続きを行います。
2 大会参加について		
2-1	陸上競技など中体連の合同チームで認められていない種目の大会参加はどうなるのか。	活動は連携校型部活動として一緒に行っても、合同チーム参加規程にない種目の大会参加は当面の間、在籍校としての参加となります。

2-2	個人種目は、連携しない方が多くの人数が試合に出場することができるが、その時だけ在籍校でエントリーすることはできるか。	2-1 にあるように大会参加のためには、在籍校としてエントリーする場合があります。その際は、大会要項に従ってエントリーしてください。
2-3	大会へ参加、上位大会への進出はどのようになっているのか。不利益があるならば元の体制(在籍校)で参加してよいのか。	現在、連携校型による大会参加、上位大会の進出が認められるように各団体に働きかけを行っています。
2-4	オープン大会等において、1校から複数チームのエントリーが可能な場合、技能別のチーム編成をして2チームが参加してよいのか。	連携校型で一つのチームであるため、構いません。ただし、教育的配慮から勝利至上主義とならないよう部活動経営をすることが大切です。また連携校型で活動していることを大会主催者に事前に伝えておく方が無用なトラブルを事前に回避できると思われま
2-5	他校から選抜チームと捉えられることはないのか。	中体連、校長会等を通じて、連携校型合同部活動についての理解を深めていきます。活動時においても日頃から3校で1チームであることを意識するよう生徒に指導願います。
2-6	ユニフォームは、どうなるのか。	大会参加等で必要度の高い種目から購入を進めていきます。
3 生徒に係る内容について		
3-1	欠席連絡はどのようにするのか。	部活動の欠席についても家庭より活動先校へ連絡を行います。ただし、体調不良による早退等の場合は在籍校から活動先校への連絡にご配慮願います。
3-2	無断欠席の場合はどうするのか。	平日の無断欠席の場合、まずは在籍校に確認してください。休日の無断欠席については、登校中の事故の可能性もあるため、必ずその日中に保護者に連絡をとってください。
3-3	欠席が続く、部活を辞めようとしているなどの際の在籍校への連絡や相談はどうすればよいのか。	在籍校の連携校型合同部活動担当者を通じて、担任等に情報共有をしてください。また、自校においても一人で抱え込まず、管理職に状況報告をし、相談するようにしてください。
4 活動について		
4-1	連携部活動だが自主練習を含め、朝練習を実施させられないのか。	教員の働き方改革の視点から連携校型の場合は、朝練習を行いません。
5 今後について		
5-1	R4年度から全ての部活動が(たとえば単独で活動していても)「学校連携型部活動」となるのか。	1-1 参照
5-2	R3の保護者への説明はどうか。	在籍校の担当者と主として指導する顧問とで活動する生徒、家庭に対して個別に説明を行います。併せて学校として、他校の生徒が

		出入りするため一部の部活動が連携校型となることを周知する必要があります。
5-3	R4の保護者への説明はどうか。	各校において新入生の学校説明会や入学後等で部活動について説明する際に併せて実施願います。
5-4	年度当初の部活動オリエンテーションはどうか。	I C T機器の活用など、新しいあり方を含め、学校での検討をお願いします。
5-5	夏季総体前の壮行会、体育大会での部活動リレーなどこれまで自校で行ってきた取組みはどうか。	5-4 参照

現状（単独チーム）から連携型合同部活動への移行イメージ

